

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020 年 2 月 8 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」山口宇部校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常勤 4.5 名、非常勤 2 名を配置。法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を 2 名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		今後の課題として検討して参ります。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティング、週に 1 回と月に 1 回の職員会議において実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげていますが、まだ未解決の課題は対応して参ります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 HP にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者・社内の 2 者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に 1 回の内部研修を定例的に行い、外部研修にも積極的に参加しています。一般財団法人「発達支援研究所」との提携で、web での研修機会も確保しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			原案作成は個人の持ち回りですが、チームで協議検討する機会を設けています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			プログラム作成会議を設けています。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日にはイベントごとを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの年齢、発達段階を考慮し、適宜小グループと個別による支援を組み合わせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼でその日の支援内容と役割を確認し、前日の振り返りも行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援の振り返りは翌日の朝礼で行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回支援記録をとり、定例開催の職員会議で見直すことにより、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを検討しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		充分ではないが、出来ることを組み合わせ支援しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議には児童発達支援管理責任者と指導を担当するスタッフ1、2名程度で参画することが多くなっております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			状況に応じて、保護者経由で学校の情報を得たり、直接学校と連絡調整を行ったりしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断して参ります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談員から提供される資料と、面談時のアセスメントによる情報収集の比重が大きいです。必要に応じて関連機関を訪問し、情報共有と相互理解に努めて参ります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			一般財団法人と連携し、定期的に研修を受けています。	

	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域の公園などで、他のお子様との自然なふれあいの機会を作っています。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○	参加出来ていません。今後は積極的に参加するよう努めて参ります。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		可能な保護者には毎回の支援終了後に口頭で。それ以外は連絡帳やメールなど状況に応じてツールを組み合わせ、共通理解の機会を作っています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	発達支援機関と連携し、保護者に対してペアレントトレーニングを行ったことがある。今年度は未実施。
保護者への説明責任等	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があれば応じています。また必要がある時は、保護者と連絡を取っています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は行えていませんが、今後の課題として検討して参ります。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		契約時に苦情受付体制を書面と口頭でお伝えしています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	ホームページにて月に2回ほど、活動内容や予定等を発信しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	口頭で伝わらない時は、カードなどを使っています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行えておりません。今後の課題として検討して参ります。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	緊急時の対応マニュアルと感染症のマニュアルは各家庭に配布していますが、防犯マニュアルの周知が遅れていたため、早急に対応して参ります。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月「地震」「火事」「津波」「不審者」などの状況設定を変えて、訓練を行っています。

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		行政主催の研修に参加。事業所内でも研修を行いました。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しています。身体拘束が必要な時は、保護者様へ契約時に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載していく対応を取っていきます。今現在、身体拘束はおこなっていません。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」山口宇部校 保護者等数（児童数）：28（30） 回収数：15
割合：53(50)%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			(対応) 法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			(対応) 職員の配置は常に安定して適切数を保てるよう留意して参ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		(ご意見) 事業所が2階にある (対応) 歩けないお子様のご利用の希望があったときは、二階までの移動方法について相談と協議を行います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	○			(対応) 計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	○			(対応) チームで協議する機会を設けています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		(ご意見) 学校で学校間交流があるので、デイではなくていいと思う (対応) 地域の公園などのお出かけの中で、他のお子様との自然なふれあいの機会を作っています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			(対応) 契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			(ご意見) その日に行った学習内容等もご丁寧に説明頂けています (対応) その日の支援の様子は必ずお伝え出来るよう工夫しているところです。 「出来ている」と感じておられるところは昨年より増えてきました。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			(ご意見) いつも心配して下さい感謝しています (対応) 必要な時に必要な相談の機会を作っていくよう努めています。

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○		(ご意見) 定期的に行ってほしい (対応) 今現在は行えておりませんが、今後の課題として検討して参ります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		(対応) 苦情対応の体制は契約時に説明を行っています。また苦情があった時は、即座に職員で共有し、対応することを心がけていきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		(対応) 口頭で伝わらない時は、カードなどを使っています。また配慮の方法を学んでいく機会を作って参ります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○		(対応) ホームページにて月に2回ほど、活動内容や予定等を発信しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○		(対応) 個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○		(対応) 緊急時対応マニュアルと感染症対策マニュアルは保護者に配布していますが、防犯マニュアルは今後対応します。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		(対応) 毎月1回の防災訓練を行っていますが、実施状況が保護者に周知されていなかったため、ホームページでの報告も行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○		(ご意見) 学校には行けなくてもきりりにだけは行きます (対応) 楽しく通える事業所を目指します。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○		(ご意見) とても親身になって頂きいつも感謝しています (対応) 期待に応えていけるよう、日々前進して参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。